

地域力アップを目指す学区を募集します。

(地域力アップ学区活動連携支援事業)

キーワードは
「連携強化」。

地域活動への
参加促進!



地域の自主的活動
をサポート。



- ◆ 募集期間：平成28年9月12日（月）～10月31日（月）
- ◆ 問合せ先：京都市文化市民局地域自治推進室（地域づくり推進担当）

電話222-3049

詳しくは次ページ以降をご覧ください。

1

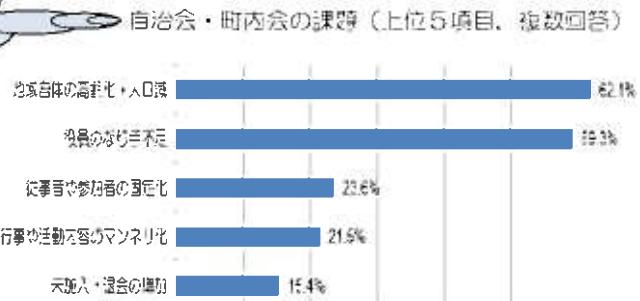
目的

京都が誇る「地域力」を未来に引き継ぎ、地域住民が支え合い、安心して快適に暮らすことができる「地域コミュニティ」を実現するため、更に地域力アップを目指す学区などにおいて、各団体の活動内容等を調査し、団体間の連携強化による地域課題への対応、より多くの地域住民の参画（自治会加入率向上等）に向けた組織運営や活動に、学区全体で取り組んでいただく事業です。本事業の結果を踏まえ、今後の地域自治組織の在り方の検討につなげるとともに、「地域力アップ」に向けた、本市の施策や取組を検討します。

地域の声（平成24年自治会・町内会アンケート）から見えてきたこと

地域課題として高齢化、
担い手不足、未加入の増加など
が挙がっているよ！

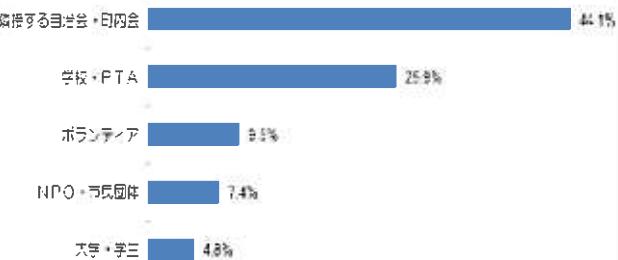
地域の課題として「地域自体の高齢化・人口減」や「役員のなり手不足」などが挙がっています。今後は、新たな担い手を育成し、地域活動の魅力を高めていく必要があります。



地域内の他の団体と連携して
いきたい自治会も多いよ！

地域では、多くの団体が、それぞれの目的を持って活動しています。他の団体と連携したいと考える自治会・町内会は半数を超えており、連携相手は「隣接する自治会・町内会」、「学校・PTA」が多くなっています。今後は、地域で活動する様々な団体の連携強化に向けた仕組みづくりが必要です。

連携・協力したい団体・個人（複数回答）



2

概要

◆ 募集する学区（2学区程度）

以下の視点に沿って、地域力を高めるための自主的な取組を進めていただける学区を募集します。

視点！

- ・ 地域の様々な団体（学校・PTA、企業、NPO、サークルなど）が連携する仕組をつくり、地域活動への参加者の増加など、地域力アップに向けて、学区全体で取り組みたい学区
- ・ 地域の様々な団体の連携を拡大・強化し、地域課題の解決に向けて、地域の力で地域活動の充実・活性化を図りたい学区

◆ 応募要件

本取組が、地域を挙げた取組となるよう以下の2点が必要です。

- ① 学区内で活動する主要な団体から、応募に賛同を得ていること
- ② 活動内容、運営体制が分かる規約・総会資料（議事録等）、予算・決算書を備えていること

※ 地域自治を担う住民組織（学区自治連合会、学区住民福祉協議会など）が無い場合は、今ある主たる団体の規約や予算・決算書で結構です。



◆ 取組の概要

- 取組期間：3年間（平成31年度まで）
- 取組内容

（1）各地域団体の活動内容等の現状調査及び地域課題の分析（現状・課題の見える化）

地域内の様々な団体の現状（活動内容、運営体制等）を把握するとともに、地域が抱える課題を学区全体で分析して共有します。

（2）連携した取組の実施（取組の見える化）

調査及び分析の結果を基に地域で話し合い、学区ごとの課題解決や地域団体の効率的な運営、地域活動への参加促進に向け、各種地域団体が連携し取組を進めます。



＜取組の例＞

取組の例	目的・効果
○地域課題の発見、共有化、解決への取組	・ 地域課題の解決に向け、円卓会議などの手法を用いて多様な団体・個人が参加し、地域の大きな方向や取り組み方を示すビジョン（計画）を作成することにより、地域活動の目的を明確にします。
○地域づくりビジョン等の作成	
○多様な住民の参加	
○地域行事の調整、団体同士の連絡・調整・連携	・ 各種団体が行う地域行事やそれに付随する事務など、団体間の話合いを一緒に行うことにより、地域団体の運営の効率化、役員の負担軽減を図ります。
○事務局の設置	
○市政広報物の配布・回覧、広報板へのポスター掲示の効率化	・ 市民しんぶん等の市政広報物の配布や回覧について、効率的かつ確実に行う方法を検討し、住民の負担軽減を図ります。
○自治会加入に向けたローラー作戦	・ 未加入者や転入者に対して、自治会加入のメリットを説明することにより、徹底した加入促進活動を行います。
○各種団体の活動への参加促進	・ 各種団体の活動に参加を促すことで、地域活動への理解を深め、担い手づくりにつなげます。
○あいさつ運動	・ 地域力を高めるための最も基本的な取組である声掛け（あいさつ運動）を行うことで、住民交流を深めます。
○広報紙の発行	
○ホームページの開設	・ 各種団体の取組状況を集約し、広報紙やホームページ等を通じて「見える化」することで地域への興味・愛着の喚起、地域活動への参加促進につなげます。



(3) 取組の効果検証

取組の効果や課題の検証を行います。

◆ 京都市からのサポート

本市の専門部署（地域コミュニティサポートセンター）やまちづくりの専門家（まちづくりアドバイザー等）が地域の取組をサポートするとともに、この取組に係る会議・資料作成等の経費については、予算の範囲内で助成します。（上限30万円）

3 応募について

◆ 募集期間

平成28年9月12日（月）～平成28年10月31日（月）まで



◆ 申出方法

地域自治を担う住民組織（学区自治連合会、学区住民福祉協議会など）の代表者が、以下の書類（提出書類）を文化市民局地域自治推進室又は区役所・支所地域力推進室に提出（郵送又は持参）してください。応募多数の場合は、結果を11月中にお知らせします。

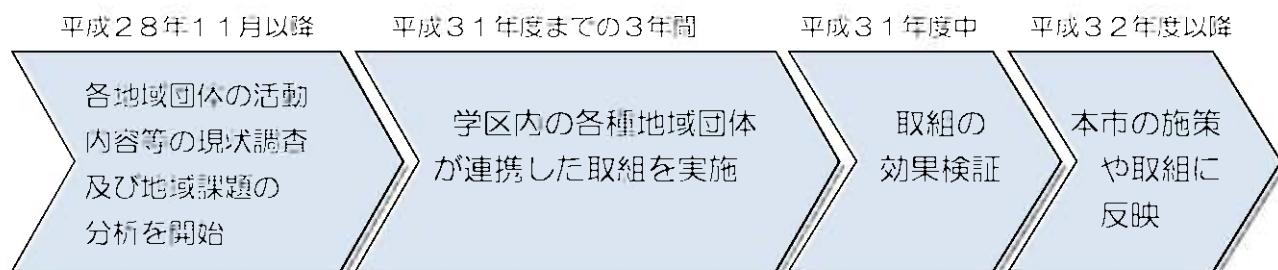
◆ 提出書類

- (1) 地域力アップ学区活動連携支援事業実施申出書
(裏面に賛同を得ている参画予定団体を記載してください。)
- (2) 申出団体の役員名簿及び規約
- (3) 申出団体の過去3年間（平成25～27年度）の予算書及び決算書

◆ 問合せ先

京都市文化市民局地域自治推進室（地域づくり推進担当） 電話 222-3049
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

4 今後の流れ



この日用品が不要になれば
「難がみ」として古紙回収等へ！



発行：京都市文化市民局地域自治推進室

平成28年9月 京都市印刷物第284539号